

「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」



学校教育目標

おおらかで たくましく
進んで学ぶ子
地域とともに生きる子



新座市立東野小学校

令和6年 6月28日(金)

TEL: 479-7280 ホームページ

FAX: 482-6794 QRコード



継続は力なり

校長 齋藤 伸一

関東甲信地方は、平成19年以来17年ぶりに遅い梅雨入りとなりました。どんよりとした空の下、蒸し暑くてじめじめした日が続きますが、子供たちは時折差し込む貴重な光を浴びながら、元気に活動しています。6月20日、梅雨入り前の蒸し暑い中、花壇のお世話をしてくださっている東野ガーデナーの方々に花の植え替えをしていただきました。中庭の花壇が梅雨空を吹き飛ばすかのような色とりどりの花々で賑わっています。東野小学校の花壇は、東野ガーデナーの方々のご協力により、オールシーズン花が咲いています。昨年着任したとき、中庭のかわいい花々に迎えられ、感動したことを今でも覚えています。植え替えにご協力いただきました東野ガーデナーの皆様、ありがとうございます。



さて、1学期のまとめの時期となります。1学期で学ぶべきことをしっかり学び、身に付けてほしいと思います。そして、7月21日から始まる楽しい夏休みを迎えてほしいと思います。

4月の全校朝会時に、子供たちには、「目標を立てて、それに向かって行動すること」について話をしました。まとめの時期を迎えるにあたり、もう一度自分が立てた目標を確認し、目標達成に向けて行動できるようにしていきたいと思います。そこで大切なのが、「継続は力なり」という言葉です。座右の銘としてよく使われるこの言葉は、小学生には少し古臭いイメージがあるかもしれませんが、古くから伝わっている言葉には重みがあります。

国語辞典には、『わずかなことでも、続けて行えば成果となってあらわれる。小さな努力も、続けてやれば成功する。』と書かれています。目標の達成や成功をつかむためには、我慢強く、コツコツと努力を続けることが、いかに大切かということです。

映画化されヒットした高校バレーボールマンガ「ハイキュー!! (古舘春一著)」の中で主人公のチームメイトに田中龍之介という常にポジティブでメンタルが強い選手がいます。しかし、ある試合で、田中は、思うように動けず、点を決められませんでした。いつも誰よりも明るく、誰よりもポジティブな田中ですが、めずらしくマイナス思考寄りになります。気持ちが不安定になったしまった田中は、そんな自分のメンタルを叩き直すために心の中でこんな言葉を自分自身に言い聞かせます。



「ところで 平凡な俺よ 下を向いている暇はあるのか」

厳しい状況の中でも、天才でもない平凡な自分だからこそ、落ち込んでいる暇などなく、何とかしようと気持ちを奮い立たせ、自分自身の力で、メンタルを復活させます。

自分ががんばっているのにうまくいかなかったり、目標を立てたけれども、いろんな理由をつけてあきらめてしまったりすることがあるかと思います。でもそんな時こそ、下を向かず、立ち止まらず、平凡な自分だからこそ、常に前を向き続け、自分が立てた目標に向かって努力を積み重ねることこそが、「継続は力なり」だと思います。

7月の登校日は、14日間です。1学期が充実したものとなるよう、一日一日を大切に、そして、一人一人の目標が少しでも達成に近づけるように、職員一同、教育活動に励んでまいります。保護者の皆様には、あたたかいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。